学校教育目標　　未来を切り拓く児童の育成

令和８年度
北茂安小学校　学校だより
NO. １９
令和８年１１月　６日
校長　冨永　和重

北っ子

～「わくわく」と「達成感」で笑顔あふれる学校～



読書の秋

随分涼しくなってきて、朝晩は「寒っ！」という日も出てきました。

学級園では、子供たちがサツマイモの収穫に歓声をあげています。すっかり秋ですね。

秋といえば食欲……いや、読書の秋ですね。

先週、秋の「図書館まつり」が行われました。図書委員会が中心となり、スタンプラリーや本のビンゴ、好きな本ランキング等いろいろな催しをしてくれました。

図書室はいつも以上に子供たちが集まり、運営している図書委員の子もうれしい悲鳴をあげていました。

これからもたくさんの素敵な本に出合ってほしいなと思います。





ご協力ありがとうございました

体育大会の頑張りをお花のカードに書いていただいた「ぽかぽか花畑」。保護者様のカードと子供たちのカードで、花畑は満開となりました。子供たちは自分のことが書かれているカードを見つけると、恥ずかしそうに、でも、とても嬉しそうに見ていました。保護者様の温かい言葉に、職員もぐっとくるものがありました。

また、１１月４日（水）のお弁当の日、心のこもったお弁当ありがとうございました。子供たちは、朝、登校するときから、とても嬉しそうでした。宝物を運ぶように両手で持ってきている子もいましたよ。



縦割り班遊び

お弁当の日の１１月４日、昼休みから５時間目にかけて縦割り班で遊びました。

６年生が中心となって、遊びを計画し、みんなで楽しく遊びました。

どの学年も楽しめる遊びというのは意外と難しいものです。しかし、６年生は、いろいろ知恵を出して、みんなが笑顔になる遊びを企画してくれました。




異学年との交流は、上級生にリーダー性や思いやりを育て、下級生は上級生に対するあこがれやなりたい自分のモデルを見つけることにつながります。

遊びや掃除などの縦割り班活動を通して、上級生と下級生が互いに学び合い、支え合う経験をさせ、より良い人間関係の形成や将来に向けた自己成長を促したいと思います。




